阿蘇北中学校だより

兜岩

No.4
平成２２年６月８日
阿蘇北中広報誌係
文責　小原　宮本　西村

リレークラスマッチ

校長　麻生　廣文

六月一日(火)。恒例のリレークラスマッチがありました。リレーは走ることが苦手な生徒も好きになれる側面があります。クラス対抗ですから、団結力をつけるのにうってつけです。今年度もたくさんの保護者の声援の中で、生徒たちはもてる力を発揮して、熱い戦いを繰り広げました。

阿蘇北にちなみ、開会式で、「あ…熱い心で・そ…壮絶に・き…競い合い・た…戦い、楽しみましょう。」とエールを贈りました。そして、「繋ぐ」という言葉を紹介し、「バトンを繋ぐとは心を繋ぐことです。クラスのみんなの心を繋ぐのです。共に戦う仲間と心を一つにすることです。また、隣のクラスがあってライバルがいて、自分たちを高めることができます。隣のクラスの人とも心を繋ぎ合っているのです。」このような話をしました。生徒たちは見事、心を繋ぎ合ったバトンリレーを見せ、学級の和を表現しました。勝負は時の運ですが、たとえ三位でも最後まであきらめない態度に「北中魂」が根付いていることに感心しました。

ところで、阿蘇には古くから、各部落ごとに「結」というものがあります。農業がまだ機械化されていなかった頃は田植えや稲刈りは大変な仕事でした。そこで、土地で繋がり合った組内(近隣の農家)で共同作業し、助け合っていました。組内が集団として「結」を創り、農作業のみならず祭りや祝言などを行い、生活を豊かにしていたのです。単に労働の互助だけでなく、苦労を分かち合い、喜びや悲しみを共有する精神的なつながりも持つものでした。その「結」がさらにいくつか連結して村落共同体が構築されていました。

リレークラスマッチは、生徒たちがバトンを繋いでまずは学級という「結」を形成し、そして、「阿蘇北中」というすばらしい共同体が築きあげられる時間であったと確信したのでした。

アルバムで振り返る５月の阿蘇北中学校

5月12日(水)~14日(金)
2年生修学旅行in沖縄

「沖縄を走る」
沖縄での移動はバスでした。バスの中ではバスガイドさんが沖縄の風土、歴史、方言、沖縄の歌等、沖縄を丸ごと紹介してくださいました。また、バスの中から見る沖縄の景色は海の色、花の色、どれも鮮やかでした。

「琉球の歴史を歩く」
守礼門をくぐり首里城公園を散策しました。かつて沖縄県最大規模の琉球王朝の王城であったが、戦争と大学の建設で壊され、城壁と基礎の一部が残っていた。正殿等は復元されたものでした。

「平和を願う心を受け継ぐ」
生徒の感想より(私は島袋さん(ひめゆり学徒隊)の話を聞いて思ったことは、アメリカ軍が壕の中に入って島袋さんの足を消毒してあげたのは優しいなと思ったけど、消毒をしてあげるのではなく、最初から戦争は起こさないで欲しかったと思いました。)

「心から平和を祈念する」
平和の礎で平和の誓いを行いました。

「沖縄を食する」
沖縄名物ソーキそばの味を体験しました。

「沖縄を見る」
(美ら海水族館のジンベイザメの群で、10m！魚類では最大級!!

「沖縄を体験する」
エメラルドビーチの海を満喫しました(上写真)。「体験王国むら咲むら」でシーサーの色付けや琉球藍染を体験しました(右写真)。

5月22日(土)
育友会学級対抗ミニバレー大会

(気持ちの)熱さでアタック!!

「豪華賞品の飲料水!?」
ミニバレー大会でいい汗かいたあとに、そしてお風呂上りに体に取り込むにはもってこいの飲料水が賞品として用意されました。

「熱演!」
今年も、中体連前の大事な時期に審判をしてくれた男女バレー部の部員たち。

「スピード感あふれる!!準備運動」
欠かすことのできない準備運動。「指揮する人の動きが遅くていていけない。私たちは右から左へ動きを移動したり、回伸から立ち上がるのに時間がかかるのよ。」とクレームが…。

「熱く語る!」
競技上の注意およびルールについて、つい熱く語ってしまった教頭先生。

「母が子よりすごい!!母サーブを私は持っているのよ!!母が子:バレー部」

「体育館いっぱいに 珍プレー 好プレー 笑顔 汗 歓声 ガッツポーズ があふれていました」

「優勝、準優勝を独占した3年3組と2年1組そして1年2組」

「3位決定戦を楽しんだ1年3組」

「3年生3位決定戦は2組のAB対決!! 来あれ7 3年1組は?」

5月26日(水)~28日(金)
1年生集団宿泊教室in阿蘇青少年交流の家

「開所式:3日間よろしくお願いします」

「お部屋の中は快適~♪」

「オリエンテーリング出発前、ちゃんと時間かけて道に迷ってしまうよ~」

「出発前の作戦タイム」

「頂がへっては何もできぬ…」

「いざ出発!!僕についてきて!!」

「次々と襲ってくる谷の番人…迷ってしまいそう…オリエンテーリング中!!」

「夕べの集い」

「朝の集い」

「キャンドルの集い」

「登山もしました」「友情の火が灯されました」

6月1日(火)
リレークラスマッチ

映画で流した汗と決勝戦を飾るみんなの思いが詰まったバトンを握り締め、スタートラインに立った。

リレークラスマッチで私たちが得たもの

「ダイヤモンドよりも輝き、固く結ばれたクラスの絆」

「感謝する心」

「最後まで決してあきらめない心」

そして…「最高の笑顔!!」

4、5月と、すでにたくさんの行事が行われました。いつも行事の成功を願い陰で支える保護者がいて、地域の人々がいて、そしてなかまがいて、こどもたちは温かく優しい心、次の活動へのエネルギーを得てきました。さて、6月になったばかりですが、すでに「シンガポールの中学生との交流」、「生徒総会」、「育友会除草作業」等が、行われました。次号で紹介したいと思います。